

「わかる」「できる」「楽しい」を 実感しながら、進んで運動に取り組む 児童の育成

大分県臼杵市立市浜小学校

全校児童数	423名		
全クラス数	18	教職員数	41名
体育専科教員訪問学校数			2校
訪問校	下北小・下南小		
体育専科教員名		藤澤 貴紀	

Plan：取組時の課題と計画

1 取組時の課題

◆学校評価アンケートの結果より

前年度後期アンケートでは、「体育が好き」という設問に対する肯定的回答をした子どもは82.9%

→運動への愛好度をより高めたい

前年度後期アンケートでは、「外遊びをしている」という設問に対する肯定的回答をした子どもは77.0%

→進んで外遊びをする子どもにしたい

2 取組の計画

- (1) 「わかる」「できる」「楽しい」を実感できる体育学習の充実
- (2) 体育的環境の充実
- (3) 健康的な生活を送ろうとする子どもの育成
- (4) 市全体に実践を広げる取組

Do：実践内容

1 「わかる」「できる」「楽しい」が実感できる体育学習の充実

(1) みんなが活躍できる体育学習に向けた工夫

- ①運動の特性に合わせた場づくり
→自己の能力に適した場や練習方法を選択できる場を設定することにより、主体的に運動に取り組むことができる
- ②みんなが楽しめるルールの工夫
→誰にでもボール操作をしたり得点したりするチャンスがあるゲームのルールづくり
- ③主運動につながる動きづくりの設定
→毎時間積み重ねていくことによる運動感覚の習得

(2) 「思考力、判断力、表現力等」の育成

- ①視点を明確にした見合い教え合いの場の設定
- ②自己の課題解決に向けた場の設定や選択
- ③グループで作戦を選ぶ、試す、振り返る時間の設定

(3) めあてと振り返りを意識した授業展開

- ①板書の工夫（学習の流れやめあて等）
- ②1人1台タブレット端末を活用した学習の振り返り
- ③学習の振り返りから、次時の課題の設定へ

2 体育的環境の充実

- (1) リレー大会、持久走大会、なわとびタイムの実施
- (2) ハンドグリップ、レーザービーム、ドッジボールコート、なわとびジャンピングボードの設置

3 健康的な生活を送ろうとする子どもの育成

- (1) 生活習慣チェックウィークの設定
- (2) 外遊びの推進をねらいとしたあそびんごの取組

4 市全体に実践を広げる取組

(1) 臼杵市体力向上会議及び授業公開

市内教職員を対象に、体力・運動能力調査の測定方法

や指導のポイントについての研修実施（各校体育担当を対象）、授業研究（若手教職員を対象）を行った。

第1回：体力テストのポイント（市浜小）

第2回：食育学習（北中）

第3回：授業公開（市浜小）4年生「セストボール」

第4回：今年度のまとめと来年度に向けて（北中）

(2) 訪問校授業

本年度は、下北小（3.4.5年生）と下南小（3.4年生）に週2回の訪問校指導を行った。担任と連携を図りながら、指導方法の工夫・改善をしていくことができた。

●工夫したこと・苦労した点

- ・同じ教材を扱う場合でも、各学級の実態を考慮したり、子どもたちの考えを活かしたりした場やルールの工夫をした。
- ・1人1台タブレット端末の活用（主にワークシートの電子化）を試みた。器械運動系は活用しやすい一方で、ボール運動やゲームにおける活用方法に苦労した。

Check：取組の成果

学校評価アンケート「体育が好き」では、前期91.4%、後期92.7%であった。体育専科教員が中心となり、全学年の単元を合わせて授業をしたり、場の工夫をしたりしたことが、この結果につながったのではないかと。

学校評価アンケート「外遊び」では、前期75.1%であったが、後期76.8%となった。各担任が「あそびんご」の取組を学級経営に生かしてくれたこともあり、その後も外遊びを行う子どもがやや増加した。

Action：今後の課題

- ①体育の授業が好きなお子どもが92.7%でありながら、進んで外遊びをする子どもは76.8%と低めであった。体育で学んだことを休み時間にも試すことができる場の設定や遊びの中でも「やってみたい」と思えるような教材の工夫を行う必要がある。
- ②外遊びの推進をねらいとしたあそびんごでは、学校行事や熱中症対策等があり、実施期間のタイミングが難しかった。また、紙媒体である「あそびんごカード」を紛失する子どもがおり、1人1台タブレット端末の活用等、取組方法を工夫、検討していく必要がある。

◎体力向上の取組がもたらす波及効果

- ・体育で学んだことが、外遊びにおけるルール等の共通理解につながり、仲よく遊ぶ子どもたちが増えた。
- ・運動を通じて目標に向かって取り組む姿勢や誰とでも協力する態度の育成につながった。

主運動につながる動きづくり

運動したくなる場の設定

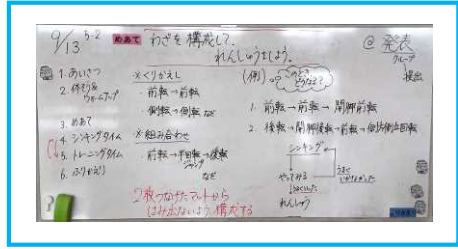


自己の能力に適した場や自己の課題解決のための場の選択



思考・判断を促す板書

1人1台端末の活用(振り返り)



考え、伝え合う場

体育専科授業公開「セストボール」



命を守る授業「着衣泳」

外遊びの推進「あそびんご」

